

「池上小学校・菅田小学校」 通学区域と学校規模適正化等 検討部会ニュース

第2号

発行日：平成30年4月9日

第2回検討部会

日時：平成30年3月7日（水）
10時30分から

会場：菅田中学校 1階会議室

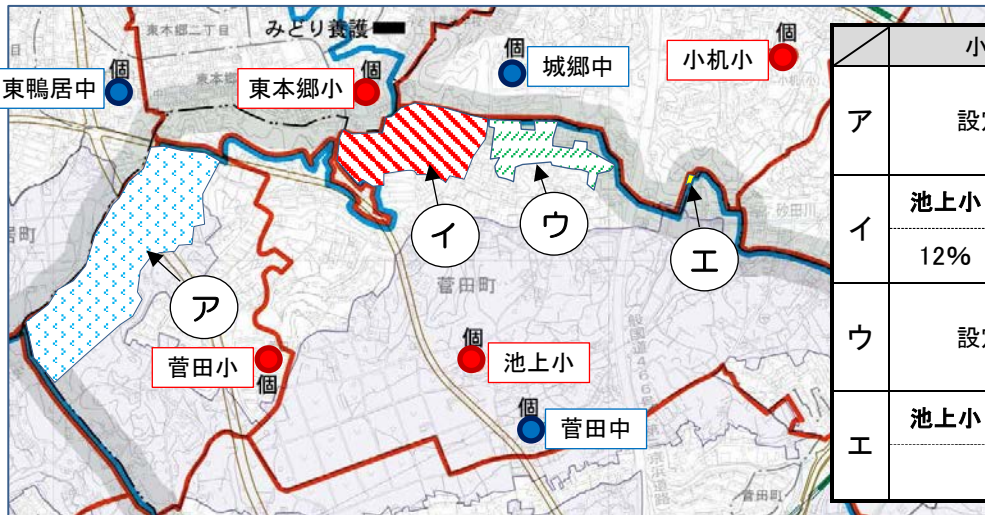
第2回検討部会での決定事項など

- ◆事務局から、新たな通学区域調整案を示しました。また、菅田小学校の学校規模の適正化を図るためには、通学区域の変更では困難であり、両校の将来的な学校統合が望ましいと提案しました。
- ◆本部会の方針としては、次回以降、池上小学校と菅田小学校を統合することを前提に具体的な検討を行うことになりました。
なお、各所属団体からは、学校統合する場合は、通学安全や通学距離などへの配慮が必要とのご意見をいただきました。
- ◆第3回検討部会では、統合後に使用する校舎や通学区域などについて検討していきます。



1 菅田小学校の学校規模の適正化に向けた検討について（カラー版はホームページをご覧ください）

(1) 現在の特別調整通学区域の設定状況及び学校選択状況（平成29年5月1日時点）



	小学校		中学校		設定年度
	池上小	東本郷小	菅田中	城郷中	
ア	設定なし		菅田中 4%	東鴨居中 96%	H17
イ	池上小 12%	東本郷小 88%	菅田中 11%	城郷中 89%	H16 H25
	設定なし		菅田中 41%	城郷中 59%	H25
エ	池上小	小机小	菅田中	城郷中	H28
H28・H29 対象者なし					

(2) 各小学校への通学距離



横浜市では「横浜市立小・中学校の通学区域制度及び学校規模に関する基本方針」において、徒歩を前提に、望ましい距離を、小学校では片道おおむね2km以内としています。

(3) 通学区域調整案

第1回検討部会で提示した検討案1から検討案4に加え、新たに事務局から検討案5を提示しました。

検討案5

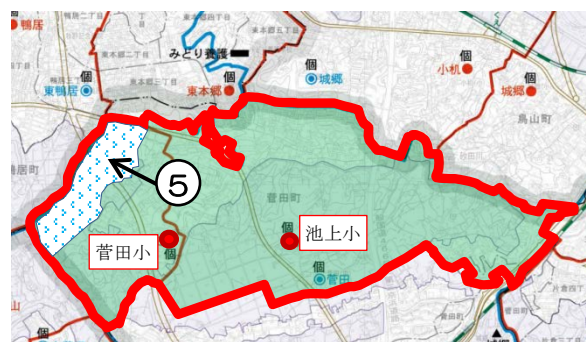
現菅田小学校通学区域のうち、菅田中学校と東鴨居中学校との特別調整通学区域が設定されている地域(⑤部分)について、ほかの小学校との特別調整通学区域を設定

一般学級数・児童数の推移(推計値)

《平成33年度に学校統合すると仮定して算出》

年度	29	30	31	32	33	34	35
児童数	—	—	—	—	561	508	489
学級数	—	—	—	—	17	17	16

※統合校とほかの小学校のどちらかを選択できる特別調整通学区域(⑤部分)を設定し、対象区域内の未就学児の半数が統合校を選択すると仮定して算出



《課題》

菅田小学校と池上小学校を学校統合すると、学校規模は適正規模となるが、通学距離や通学安全への配慮が必要。

2 通学区域の調整による菅田小学校の学校規模の適正化について

(1) 横浜市立小・中学校の通学区域制度及び学校規模に関する基本方針(抜粋)

小規模校の問題を解消し、教育環境を改善するとともに、効果的・効率的な学校経営を行うために、地域と十分に調整を図り、保護者・地域住民の理解と協力を得ながら、通学区域の変更等を行い学校規模の適正化を推進する。

また、通学区域の変更・弾力化等が実施できない場合や実施によっても小規模校が解消しない場合については、学校の統合について検討を進めることとする。

(2) 通学区域の変更等の検討

菅田小学校の学校規模の適正化に向けて、第1回検討部会(平成30年1月31日)において、3つの通学区域変更案を提示しました。

案1・2では、菅田小学校又は池上小学校が小規模校となることから、課題の解決にはなりません。

将来にわたり、菅田小学校と池上小学校が12学級以上の適正規模校として推移するためには、第1回検討部会で提示しました検討案3に示すような、大規模な通学区域の変更が必要となりますが、東本郷小学校の通学区域から通学距離が遠くなる菅田小学校への変更や連合をまたいだ変更が必要なことから、通学区域の変更は難しいのではないかと考えています。

※案1から案3については、ニュース第1号をご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/shoukibo/20180123142753.html>

《事務局としての考え方》

菅田小学校については、通学区域の変更等による学校規模の適正化は難しいと考えています。

菅田小学校の学校規模の適正化の対応策としては、

隣接している池上小学校と菅田小学校との学校統合により新しい学校とすることが望ましいと考えています。

3 主な質問や発言 (凡例 ☆：各委員からの発言 ⇒：事務局より説明)

⇒(現在の特別調整通学区域や学校規模の適正化に向けた検討案等について、事務局から説明しました。)

☆前回羽沢地区の通学区域変更案が出ましたが、それについて意見はありましたか。

☆羽沢地区から菅田中学校に通う道は狭く傾斜もあるので、小学校に入学したばかりの児童が、更に遠い池上小学校に通うことはどうなのかという意見がありました。羽沢地区の通学区域を変更することは難しいのではないのでしょうか。

☆ある地域に住んでいるだけで、通う学校が変わるというのはかわいそうだと思います。そうであれば、学校統合をして、みんなが一緒になることがいいのではないのでしょうか。

⇒通学区域を変更する場合は、既に小学校に通っている児童は引き続きその学校に通ってもらい、新1年生から変更することを想定しています。

☆そうだとすると、同じ地域の中でも池上小学校に通っている児童と菅田小学校に通う児童がいるということでしょうか。

⇒通学区域を変更してから何年間かはそのような状況になることがあります。

☆通学区域の変更をしても何年後か先には、同じ状況になってしまうだろうから、学校統合せざるを得ないのではないのでしょうか。

☆学校統合する場合には、歩道の拡幅やガードレールの設置、場合によってはスクールバスの運行をする等、安全面へ配慮してほしいです。

⇒仮に学校統合という方向性が定まれば、部会の皆様に協力いただき、実際に地域を歩いて通学安全点検を行ってまいります。

☆学校統合する場合にはいずれの校舎も老朽化しているので、建替えが必要ではないのでしょうか。また、その場合に池上小学校と菅田小学校の中間地点に建築することはできないかという意見がありました。ただ資料(各学校への通学距離)を見ると現在の池上小学校が中間地点のようですね。

⇒横浜市の方針として、原則、新たな土地の取得は行わないこととなっているので、両校の中間地点に土地を購入するのは難しいです。

☆学校統合した場合に、地域防災拠点の扱いはどうなるのかという意見も出ています。

⇒仮に統合ということになれば、神奈川区の担当部署と連携をとりながら地域防災拠点のあり方についても検討する必要があります。

☆松葉台や菅田入口から池上小学校まで片道2kmあるので、仮に学校統合が決定して池上小学校の校舎を建て替えている間は菅田小学校に通うということになれば、スクールバスを出してもらわなければ通学が困難です。

⇒差支えなければ事務局の考え方をお示しさせていただきたい。

(「2 通学区域の調整による菅田小学校の学校規模の適正化について」を説明)

☆学級数の適正規模化を考えると、学校統合が望ましいという話でしたが、私も皆様のお話を伺っていると学校統合するしかないという印象を受けました。そこで、学校統合を前提に、次のステップに移っていったらどうでしょうか。

☆統合する場合、検討案5の⑤の区域を特別調整通学区域にするかという問題が出てくると思いますが、その場合いつから特別調整通学区域にできるのでしょうか。

⇒特別調整通学区域を設定するかどうか、設定するとすればいつから設定するか等も含めて、この部会で検討いただければと思います。

☆学校統合する場合、もし校舎の建替えをするならばどちらの校舎を使用するか、歩道の拡幅ができるのか、保護者の旗当番はどうなるのか等を示していただいた方が保護者は安心すると思います。

⇒通学安全については、統合後の使用校舎の決定等、方向性が決まった後に検討していきたいと考えています。

☆通学安全対策の具体的な案を示してもらわなければ学校統合と言えないというのが保護者としての意見です。

☆道路の拡幅等の具体的な安全対策は、予算が伴うことなので、ここで話し合っても前に進まないと思います。行政に頑張ってもらえるものと思っていますが、そのところはどのように考えているのでしょうか。

⇒通学安全をないがしろにするつもりはなく、検討部会での議論の結果を受けて最善を尽くす所存です。道路を所管している部署や警察署等と十分な調整を図ってまいります。

☆他の保護者や地域住民の話を聞いてみたいので、説明会を開催してほしいです。

⇒まず、この検討部会は条例に基づく附属機関の下に設置された組織であり、皆様には教育委員会から委嘱を受けた委員として、検討部会の中で一定の方向性を決めていただきたいと考えています。方向性が決まれば、それに伴う地域や保護者の皆様の様々な不安を解消していきたいと考えています。説明会の具体的な方法等については、方向性が決まったところで相談させていただきたいです。

☆では、今回は学校統合を前提に考えていくこととします。

4 検討部会に寄せられた主な意見

◆統合時の通学時の安全面と子供の負担について、学校行事等の際に朝早く行く時や少し遅く下校する時の安全面が心配です。

また、朝練習が続いた場合、学校が遠いと子供の負担が大きくなることが予想されるので、こういうことも検討してほしいです。

◆東本郷小の方が池上小学校に比べて、距離的に近く、平坦な道もおおく、明るいため、統合した場合、東本郷小に通うことはできないでしょうか。

◆両方の小学校が存続することが一番いいが、それもなかなか難しいと思います。

地域それぞれの意見があり、集約することが大変だと思うが、そういうことも考えて、検討してほしいです。また、学校開放についても考慮してほしいです。

今回の問題は、地域も注目しているので、きちんと周知を行ってください。

◆第3回検討部会について ※会議は非公開とすることを決定しました。

- ・日時：平成30年4月26日（木）10時30分から
- ・会場：菅田中学校 1階会議室
- ・検討内容：統合後に使用する校舎や通学区域等

◆「池上小学校・菅田小学校」通学区域と学校規模適正化等検討部会の経過等について

部会の会議案内や会議録、ニュースについては、ホームページからもご覧になれます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/shoukibo/20180123142753.html>



◆事務局（お問い合わせ先）

皆さまからのご意見やご質問を受け付けております。EメールまたはFAXでお寄せ下さい。

横浜市教育委員会事務局学校計画課

Eメール：ky-kanagawa@city.yokohama.jp FAX：045-651-1417 TEL：045-671-3253

